

# 平成26年度第2期 防災スペシャリスト養成研修 講座一覧

資料 3-2

①「防災基礎」					
	1	2	3	4	5
講座名	危機管理総論	地震発生メカニズム	地震災害の実態(事例)	火山災害のメカニズムと実態(事例)	災害法体系
1日 講座概要	危機管理の基本的な考え方と実務上のとらえ方を学ぶ。	地震災害の発生メカニズムと、地震による物理的被害を理解する。	東日本大震災で対応業務に従事した行政職員の経験談から、災害対応の教訓を学ぶ。	火山災害の発生メカニズムと、火山噴火及び降灰、火山の土石流による被害を理解し、自治体の対応を学ぶ。	災害対策基本法・災害救助法などの構造と適用範囲、権限、財源の概要を学ぶ。
講師名	柳橋剛夫(内閣府) 牛山素行(静岡大)	丸山喜久(千葉大)	佐藤健一(元気仙沼市・アジア航測)	石原和弘(火山防災推進機構)	重見忠宏(内閣府)
講座名	防災計画	風水害のメカニズムと実態(事例)	災害対応過程と態度を学ぶ		全体討論・閉講
2日 講座概要	防災計画の法的な位置づけを理解し、有効活用方策と補完プログラムを学ぶ。	風水害の発生メカニズムと洪水、土砂災害、高潮による被害を理解し、自治体の対応を学ぶ。	災害発生後に被災者が直面する様々な課題を時間軸に沿って具体的に理解し、行政の対応を被災者の視点から考えることの意味を学ぶ。		参加者の意見交換から、災害対応に関する考え方を深める。
講師名	酒井貴司(内閣府)	牛山素行(静岡大)	竹本加良子(サイエンスクラフト)		有名人材育成タスクフォース

②「減災対策」					
	1	2	3	4	5
講座名	防災思想・知識の普及	地域防災計画	BCM	自助・共助促進、防災啓発の企画実習	
1日 講座概要	住民等の防災思想を高め、防災意識を普及啓発するために、地方公共団体が行うべきことを学ぶ。	地域防災計画の意義を再確認し、計画改定にあたってのポイントと計画の推進方策を学ぶ。	各公共機関におけるBCMの意味と重要性について、事業継続ガイドラインをふくめ学ぶ。	災害発生直後の状況を理解し、個人や地域で行うべき防災対策のあり方とそれを関係者が考える流れを演習形式で学ぶ。	
講師名	国崎信江(危機管理研究)	今石佳太(芦屋市)	丸谷浩明(東北大)	近藤吉輝(具社会福祉協議会)	
講座名	活動準備Ⅰ(災害対策本部空間配置実習)		活動準備Ⅱ(マニュアル作成手法実習)		全体討論
2日 講座概要	災害対策本部のレイアウトの重要性、また適切なレイアウトの考え方について、演習形式で学ぶ。		災害対応をプロジェクトマネジメントの枠組みで理解し、実効性の高いマニュアルを作成するための手法および概念を演習形式で学ぶ。		参加者の意見交換から、災害対応に関する考え方を深める。
講師名	牧紀男(京都大) 元谷豊(サイエンスクラフト)		東田光裕(ADD) 竹本加良子(サイエンスクラフト)		有名人材育成タスクフォース

③「訓練企画」					
	1	2	3	4	5
講座名	模範的な取組事例	訓練企画運営実践Ⅰ 討議型図上演習(エスノグラフィー演習)		訓練企画運営実践Ⅱ 討議型図上演習(イメージトレーニング)	
1日 講座概要	各地域で実施されている防災に関する模範的な取組事例を学ぶ。	訓練手法の実践例の一つであるエスノグラフィー演習を経験し、個人を対象とした訓練の企画運営の考え方を学ぶ。		訓練手法の実践を経験し、復興業務にかかる訓練の企画運営の考え方を学ぶ。	
講師名	近藤伸也(DRI) 宇治田和(ランドブレイン)	元谷豊(サイエンスクラフト)		中林一樹(明治大) 吉川仁(防災&都市づくり計画室)	
講座名	訓練企画運営実践Ⅲ 状況付与型図上演習	訓練の企画・運営、評価・改善手法		全体討論	
2日 講座概要	訓練手法の実践を経験し、災害対策本部運営訓練の企画運営の考え方を学ぶ。	訓練の企画運営から訓練結果の評価と既往の計画等にフィードバックするまでの一連の流れを学ぶ。		参加者の意見交換から、災害対応に関する考え方を深める。	
講師名	日野宗門(消防大学校)		近藤伸也(DRI) 宇治田和(ランドブレイン)		有名人材育成タスクフォース

④「警報避難」					
	1	2	3	4	5
講座名	警報避難対策の枠組	警報等の種類と内容	警報等の伝達上の課題	警報等の伝達実習	
1日 講座概要	災害発生直前対策としての警報と避難誘導について基本的な考え方を学び、対策の枠組について理解する。	気象庁、国交省・都道府県から発表される気象警報や河川情報などについて学ぶ。	気象予警報等や避難勧告等を住民に伝達し行動を促す際の課題を学ぶ。	気象予警報や避難勧告等を周知するための様々な手法を学び、具体的な広報文の作成について演習する。	
講師名	井ノ口宗成(新潟大)	板井秀泰(気象庁)	井ノ口宗成(新潟大)	井ノ口宗成(新潟大) 越野修三(岩手大)	
講座名	避難勧告・指示等の判断・伝達	避難勧告・指示等の実務と課題	避難勧告等の判断・伝達訓練		全体討論
2日 講座概要	自治体で避難勧告等の発令を判断する手順について学ぶ。	災害事例にもとづき避難勧告等の発令判断、伝達の実務と課題について学ぶ。	台風接近時などのシナリオに沿って、気象予警報や避難勧告等の判断、発表、伝達の流れを確認するとともに、避難勧告等の判断・伝達マニュアル作成ガイドラインに準拠した避難誘導活動の具体的な内容を演習する。		参加者の意見交換から、災害対応に関する考え方を深める。
講師名	藤田士郎(内閣府)		井ノ口宗成(新潟大)		井ノ口宗成(新潟大) 越野修三(岩手大) 有名人材育成タスクフォース

⑤「物資物流・広域行政」					
	1	2	3	4	5
講座名	救援物資調達・供給(調達分野)	交通確保と緊急輸送	物資調達・供給上の課題(物流分野)	自発的支援の受入	広域応援・受援ワークショップ
1日 講座概要	被災者への、救援物資の調達から輸送・保管・配布に至る全体像について学ぶ。	救援物資の輸配送等が必要となる道路の確保や緊急車両の手続きなどを学ぶ。	災害事例等から、救援物資の調達・提供業務における課題について学ぶ。	企業や個人等から自発的に提供される物資・ボランティアの受入について学ぶ。	大規模災害時の広域的な応援および受援活動の実施における留意点などを演習形式で考える。
講師名	笠原治清(コメリ災害対策センター)	重岡康二(警察庁)	興村徹(日通総研)	菅野拓(DRI)	宇田川真之(DRI)
講座名	広域的応援における課題	国における活動体制	広域的な応援体制	物資調達演習	全体討論
2日 講座概要	災害事例等から、自衛隊の活動を例に、広域的な応援受援の実態と課題について学ぶ。	大規模広域災害時の国による救援物資供給の計画・体制等について学ぶ。	大規模災害時に、知事会や応援協定等に基づき行われる応援について学ぶ。	災害時の救援物資の調達から輸送・保管・配布に至る一連の活動における留意点などを演習形式で考える。	参加者の意見交換から、災害対応に関する考え方を深める。
講師名	井上伸康(防衛省)	中川智之(内閣府)	阪本真由美(名古屋大)	矢野裕之(日通総研)	有名人材育成タスクフォース

⑥「避難収容・被災者支援」					
	1	2	3	4	5
講座名	災害救助法	避難収容	避難所運営ワークショップ		医療活動
1日 講座概要	避難所の運営や生活支援にかかわる災害救助法の運用の実態について学ぶ。	避難所(福祉避難所を含む)の配置や指定、周知など事前対策について学ぶ。	住民やNPOなどと協働しながら、避難所の開設から、住民の収容、運営、閉鎖をするまでの流れや留意点を、ワークショップ形式で学ぶ。		避難者の健康対策(医療・保健)について学ぶ。
講師名	熊野将一(内閣府)	浅野幸子(早稲田大)	鍵屋一(板橋区)		阿南英明(藤沢市民病院)
講座名	要配慮者対応ワークショップ		被災者生活再建支援	災害救助法の運用	全体討論
2日 講座概要	高齢者や障害者、幼児、外国人など配慮を要する住民の避難収容や生活支援対策における留意点や課題をワークショップ形式で考える。		被災者生活再建支援法などの復興法制構造と適用範囲を学ぶ。	被災者支援策にかかわる法律や実施項目、適用事例など、全体像を学ぶ。	参加者の意見交換から、災害対応に関する考え方を深める。
講師名	立木茂雄(同志社大)		山崎栄一(関西大)	山本晋吾(DRI)	有名人材育成タスクフォース

⑦「復旧復興」					
	1	2	3	4	5
講座名	復旧・復興プロセスと概要	廃棄物処理	被災者生活再建支援	応急仮設住宅の確保	復旧・復興推進上の課題
1日 講座概要	被災者の復旧・復興プロセスの全体像について学ぶ。	復旧・復興の第一歩となる災害互換の撤去とその処理の実態について、事例に基づき学ぶ。	被災者生活再建支援法などの復興法制構造と適用範囲を学ぶ。	応急仮設住宅の用地確保や建設、住民の選考・入所までの一連の流れを学ぶ。	災害事例等から、復旧・復興期における被災者の実態と施策実施の課題を学ぶ。
講師名	中林一樹(明治大)	切川卓也(環境省)	北村崇史(内閣府)	大水敏弘(大槌町)	室崎益輝(兵庫県立大)
講座名	経済復興支援	復興計画とまちづくり	復興計画作成ワークショップ		全体討論・閉講
2日 講座概要	被災地の復興における経済復興の重要性を理解し、経済復興方策について学ぶ。	早急に復興するための計画策定手法と復興まちづくり事例を基に実務を理解する。	大規模災害時の、復興準備室から復興本部設置、復興計画策定までの流れを踏まえ、復興会議運営と復興計画策定における留意点などを演習形式で考える。		参加者の意見交換から、災害対応に関する考え方を深める。
講師名	永松伸吾(関西大)	畑文隆(西宮市)	市古太郎(首都大)		有名人材育成タスクフォース

⑧「計画立案」					
	1	2	3	4	5
講座名	組織マネジメント	被害予測・被害軽減	情報収集・分析演習		計画立案・意思決定
1日 講座概要	災害対応に必要な「災害対応の3原則」と「活動の心構え・取組姿勢」を学ぶ。	災害発生後の被害予測、被害軽減に向けた業務の考え方を学ぶ。	災害対応のための情報収集と分析手法について地図や地理空間情報システムを使って学ぶ。		意思決定を行う上で、目標管理型災害対応の理論と対応計画立案手法を学ぶ。
講師名	渡辺研司(名古屋工業大)	本蔵義守(東京工業大)	GIS研究会(武揚堂)		山本晋吾(DRI) 新堀賢志(明治大)
講座名	災害対策本部運営訓練		情報分析・実行管理訓練	全体討論	
2日 講座概要	災害発生後の限られた情報の中で状況を推測し、対応方針を決定し、計画を立案し、活動を調整しながら、実行を管理する手法を演習を通じて学ぶ。		災害発生時の具体的なテーマを設定し、初動～応急期における災害対応のための情報分析と実行管理の考え方を学ぶ。	参加者の意見交換から、災害対応に関する考え方を深める。	
講師名	山本晋吾(DRI) 新堀賢志(明治大)		山本晋吾(DRI) 新堀賢志(明治大)		有名人材育成タスクフォース

⑨「広報」					
	1	2	3	4	5
講座名	組織マネジメント	災害広報(概論)	情報伝達と情報管理	広報資料作成訓練	
1日 講座概要	災害対応に必要な「災害対応の3原則」と「活動の心構え・取組姿勢」を学ぶ。	災害時の多様な情報提供方法、報道機関対応の概要・課題を学ぶ。	自治体の災害広報における「広報内容の検討」の手順と方法を具体的な事例を基に学ぶ。	仮想災害シナリオにもとづき、地方公共団体の広報資料の作成について演習形式で学ぶ。	
講師名	山本晋吾(DRI)	辻村和人(NHK)	櫻井誠一(元神戸市)	高橋淳夫(読売新聞)	
講座名	模擬記者会見		情報対応の実態	マスコミ対応の実態	全体討論
2日 講座概要	公共団体の長や幹部は、被災者にどう向き合い、どう語るのかを学ぶ。		過去の災害事例を基に、災害報道が社会に及ぼす影響について学ぶ。	過去の災害事例を基に、報道関係者から災害報道の実態について学ぶ。	参加者の意見交換から、災害対応に関する考え方を深める。
講師名	岸本文利(毎日放送) 大元充(毎日放送)		村上圭子(NHK放送文化研究所)	仲山友章(NHK和歌山)	有名人材育成タスクフォース

⑩「総合」					
	1	2	3	4	5
講座名	組織マネジメント	本部組織体制・ICS	計画立案・活動調整	災害対策本部運営訓練	
1日 講座概要	災害対応に必要な「災害対応の3原則」と「活動の心構え・取組姿勢」を学ぶ。	災害対応組織における標準的組織体制や対応手法の理論を学ぶ。	目標管理型災害対応の理論と具体的な対応計画立案・活動調整の考え方を学ぶ。	災害発生後の限られた情報の中で状況を推測し、対応方針を決定し、計画を立案し、活動を調整しながら、実行を管理する手法を、演習を通して学ぶ。	
講師名	山本晋吾(DRI)	熊丸由布治(米陸軍消防本部)	近藤伸也(DRI)	近藤伸也(DRI)	
講座名	情報分析・実行管理訓練		模擬記者会見		全体討論
2日 講座概要	災害発生時の具体的なテーマを設定し、初動～応急期における災害対応のための情報分析と実行管理の考え方を学ぶ。		公共団体の長や幹部は、被災者にどう向き合い、どう語るのかを学ぶ。		参加者の意見交換から、災害対応に関する考え方を深める。
講師名	菅野拓(DRI)		岸本文利(毎日放送) 大元充(毎日放送)		有名人材育成タスクフォース